

はにわ 行進曲

会 期：平成29年9月30日（土）～11月26日（日）
会 場：福島県文化財センター白河館 特別展示室

はじめに

福島県内にある古墳や古墳群のうち、そのまわりにハニワを並べていたと考えられているものは、38か所で見つかっています。そのなかでも、本宮市天王壇古墳、泉崎村原山1号墳で発見されたハニワは、県の重要文化財に、さらに、いわき市神谷作101号墳のハニワは国の重要文化財に指定されています。今回は、福島県から出土した代表的なハニワ

を展示するほか、ハニワ風の衣装を身にまとった子どもたちによるハニワの解説会、楽器を持つハニワにちなんだ講演会、そして太鼓の演奏会なども実施します。

ハニワの面白さなどを、幅広い年齢層の方々にお楽しみいただければ幸いです。

福島県文化財センター白河館
館長 菊池 徹夫

1. ドグウじゃないのよハニワは

「ドグウ」と「ハニワ」って、なにがちがって、なにが同じなのか、みなさんはしていますか？ この2つは、いつごろから、なにを材料にしてつくられているの？、なんのために使わ

れたの？とか、わからないことが、たくさんありますよね。そんな、疑問に、ほんの少しだけお答えします。



みはるまちしばはら いせきしゅつど
三春町柴原A遺跡出土
ドグウ

	ドグウ（土 偶）	ハニワ（埴 輪）
つくられた時代	縄文時代 （約 2500 ～ 13000 年前）	古墳時代 （約 1500 ～ 1700 年前）
材 料	粘土をつかうことが多い	
かたち	ひと・動物	人・動物・武器・家など
み つけ 場所	家・穴など	お墓（古墳と呼ばれる）



そうまし まるづかこ ふんしゅつど
相馬市丸塚古墳出土
ハニワ

※相馬市教育委員会提供



▲「ドグウ」と「ハニワ」のちがいはなに？

2. ハニワもあるのよ ふくしま

福島県では、^{はまどお}浜通り、^{なかどお}中通り、^{あいづ}会津の3つの地方からそれぞれ「ハニワ」がみつかっています。福島県でハニワのみつかっている古墳（古墳群）は、38か所あります。まだみつかって

いないハニワが、ほかにもあるかもしれませんね。

ここでは、今回展示しているハニワがみつかった古墳をしょうかいします。

^{はまどお}浜通り^{ちほう}地方



▲まるいぼうしをかぶった男の人
(高さ約 40cm)

あれ?!
ぼうしや服にも
ドット（水玉）がつ
いてるね。
はやってたのか!



▲左手にコップ?をもった女の人
(高さ約 51cm)
※相馬市教育委員会提供

^{そうまし}相馬市

^{まるづかこふん}丸塚古墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約36m)
- いつ作られたのか：今から約1600年前
- ハニワのしゅるい：人、ウマなど

相馬市にある丸塚古墳は、今から56年前ごろ、当時の相馬高等学校の生徒たちが、調査をてつだったよ。いくつかのハニワは、相馬市歴史資料収蔵館にかざってあるよ。



▲1961年の調査のようす

※福島県立相馬高等学校提供

^{いわき}いわき市

^{うしろばし}牛転1号墳^{こうふん}

- 古墳のかたち：円いかたち（円墳）
- いつ作られたのか：今から約1500年前
- ハニワのしゅるい：人、トリ、ウマなど

牛転1号墳からみつかった男の人のハニワの顔をよくみると、目がタシて、なにか笑っているようだね。

おでこや、鼻からほほのまわりを、よくみると、赤い色がぬられているね。むかしのお化粧かな?!頭のてっぺんにあるコブは、おだんごむすびのヘアスタイル?



▲ニニコ顔の男の人 (高さ約 16cm)
※いわき市教育委員会提供

いわき市

かみやさく 神谷作 101 号墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約43m)
 - いつ作られたのか：今から約1500年前
 - ハニワのしゅるい：人、兵士、ウマ、家など
- 神谷作101号墳は、今から69年前(1948年)に1度、調査しているよ。

そのときに、みつかったハニワたちは、国の重要文化財に指定されているよ。

みつかったハニワは、いわき市考古資料館や福島県立磐城高等学校で大切に保管されているよ。



▲2015年の調査のようす



▲2015年にみつかった三角形の冠をかぶった男の人



▲円筒形のハニワのはへん



▲鈴つきの冠をかぶった男の人
(複製品、高さ約91cm)



▲こしに鈴のついた鏡をつけた女の人
(複製品、高さ約81cm)

※いわき市教育委員会提供

いわき市

かみやさく 神谷作 106 号墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約24m)
- いつ作られたのか：今から約1600年前
- ハニワのしゅるい：円筒形のハニワ



▲ハニワがみつかったようす



▲紫くぬられた円筒形のハニワ
(高さ約77cm)

※いわき市教育委員会提供

※ ク イ ズ ※

まほろんにある常設展示室内で、今から85年前(1932年)に白河市内で古墳の調査を行っているようすを、写真でしょうかいしていることをしていますか？

調査された古墳は、白河市の舟田地区にある下総塚古墳といいます。
常設展示室のどこに写真があるか、さがしてみてください。

(ヒント) 1932年は、「昭和7年」になります。

な か ど お ら ほ う 中通り地方



えんとうがた
▲円筒形のハニワ (高さ約 51cm)

谷地 1 号墳がみつ
かったばしょは、なん
と！大玉村立大山小学
校の校庭の一部なんだ
よ。

なにこれ？
「カサたて」？！



えんとうがた
▲円筒形のハニワのはへん

金山古墳のハニワ
は、頂上の平らなところ
に、ならべられていた
のかな。

古墳のうえにあるサ
クラの花が、春にな
ると、とてもきれいだよ。



だいがくせい
▲大学生による調査のようす



えんとうがた
▲円筒形のハニワのはへん
※福島大学提供

おおたまむら 大玉村

や し こ う ん 谷地 1 号墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約 30m)
- いつ作られたのか：今から約 1600 年前
- ハニワのしゅるい：円い筒形のハニワ



▲谷地 1 号墳の調査のようす

※大玉村教育委員会提供

おおたまむら 大玉村

か な や ま こ ん 金山古墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約 40m)
- いつ作られたのか：今から約 1600 年前
- ハニワのしゅるい：家、円い筒形のハニワ



▲金山古墳のようす

※大玉村教育委員会提供

もとみやし 本宮市

こ う し ん だ ん こ ん 庚申壇古墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約 35m)
- いつ作られたのか：今から約 1600 年前
- ハニワのしゅるい：円い筒形のハニワ

もとみやし
本宮市

てんのうだんこふん
天王壇古墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約38m)
- いつ作られたのか：今から約1600年前
- ハニワのしゅるい：人、ウマ、トリ、イヌ、
イノシシ、笠など



▲ハニワが見つかったようす



▲イノシシのかお
※本宮市立歴史民俗資料館提供

天王壇古墳からみつかったハニワの種類は、福島県のなかで多いほうで、10種類ほどあるよ。ハニワは、福島県の重要文化財にしていもとみやしつれきしんぞくしりようかんてんじ指定され本宮市立歴史民俗資料館で展示されているよ。

すかがわし
須賀川市

だんごやまこふん
団子山古墳

- 古墳のかたち：
かぎ穴のかたち？
(前方後円墳？)
- いつ作られたのか：
今から約1700年前
- ハニワのしゅるい：
円い筒形のハニワ



▲円筒形のハニワのはへん
※須賀川市立博物館提供

ウマ、トリ、イノシシ!!
なにか十二支みたい!
タツ年だと「ドラゴン」のハニワもあるのかな?!



▲ウマ (高さ約17cm)



▲トリ (高さ約24cm)



▲円筒形のハニワ (高さ約57cm)



▲ラッパ形のハニワ (高さ約92cm)

団子山古墳では、2016年にひきつづき、ふくしまいがくがくせい福島大学の学生たちによる調査が行われているよ。



▲団子山古墳のようす

※福島大学提供



▲三角形の冠をかぶった男の人
(高さ約43cm)

塚畑古墳からみつかったハニワ
は、須賀川市立博物館で保管・展示
されているよ。



▲1973年に出土したハニワのようす
※須賀川市立博物館提供

須賀川市

塚畑古墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約48m)
- いつ作られたのか：
今から約1500年前
- ハニワのしゅるい：
人、兵士など



▲鬼穴1号墳のようす



▲家の屋根ぶぶんのハニワ
(高さ約50cm)
※矢吹町教育委員会提供

矢吹町

鬼穴1号墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約27m)
- いつ作られたのか：
今から約1500年前
- ハニワのしゅるい：
家、円筒形のハニワなど



▲下総塚古墳を上からみたようす



▲円筒形のハニワのはへん
※白河市教育委員会提供

白河市

下総塚古墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約72m)
- いつ作られたのか：
今から約1500年前
- ハニワのしゅるい：人、盾など

古墳のかたちは、
いろいろあるね。



▲1号墳を上からみたようす



▲円筒形のハニワ
※白河市教育委員会提供

白河市

大塚遺跡

- ハニワをひつぎに使った「お墓」
として見つかったよ。
- ハニワはいつ作られたのか：
今から約1500年前
- ハニワは先に作られた1号墳（前
方後円墳）のそばで見つかったよ。

いずみぎさきむら
泉崎村

はらやま こうふん
原山1号墳

- 古墳のかたち：かぎ穴のかたち
(前方後円墳、大きさ約22m)
 - いつ作られたのか：今から約1600年前
 - ハニワのしゅるい：人、トリなど
- 原山1号墳からみつかったハニワは、福島県の重要文化財になっていて、福島県立博物館や、泉崎資料館でみることができるよ。



▲ハニワがみつかったようす

ぼく「ハラヤマル」。
ぼくのモデルが、この「おすもうさん」なのだ。ドスコイ！



※泉崎資料館
イメージキャラクター



▲冠をかぶり楽器？弓？をもった男の人 (高さ約 59cm)



▲まるいぼうしをかぶり、琴をひく男の人 (高さ約 47cm)



▲おすもうさん (複製品、高さ約 62cm)



▲長い耳飾りをつけた女の人 (高さ約 25cm)

※福島県立博物館提供

あいづちほう
会津地方

あいづばんげまち
会津坂下町

きょうづか こうふん
経塚1号墳

- 古墳のかたち：円いかたち
(円墳、直径約25m)
- いつ作られたのか：今から約1500年前
- ハニワのしゅるい：人、ウマ、家など



▲経塚1号墳を上からみたようす



▲円筒形のハニワ (高さ約 40cm)

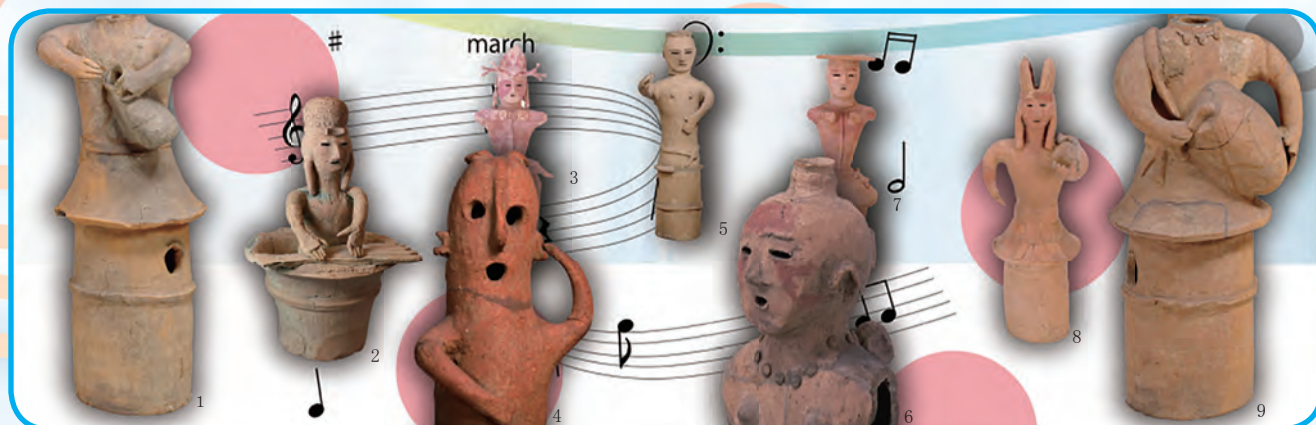


▲ウマにのった冠をかぶった男の人 (高さ約 80cm)

※会津坂下町教育委員会提供

3. 思い出あわね、あの音色

ハニワがつくられていたころ、人びとが、^{こと}琴や^{たいこ}太鼓、^{むかし}昔の^{がっき}カスタネットなどの^{つか}楽器を使って演奏したことを知っていますか？演奏にあわせて、歌やおどりを楽しんだのでしょうか？



▲「はにわ 行進曲（マーチ）」演奏中！？

1・5・9: 群馬県伊勢崎市出土。2・8: 泉崎村原山1号墳
3・7: いわき市神谷作101号墳。4: 埼玉県熊谷市出土
6: 栃木県鶏塚古墳

1・4～6・9: 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives

2・8: 福島県立博物館提供。3・7: いわき市教育委員会提供

4. 忘れていないよ みんなの顔

ハニワは、お墓（古墳）にならべられていました。でも、^{わら}笑っているものがいたりして、なにか少し変ですね。当時のオシャレは、^{いま}今とくらべてどうですか？イケていますか？



▲ いくつかの、思い出してみよう

1・7: 東京国立博物館 Image:TNM Image Archives

2: 福島県立博物館提供。3・6: 芝山町教育委員会提供

4: いわき市教育委員会提供。5: 本庄市教育委員会提供。8: 相馬市教育委員会提供

本展示及び解説資料等作成に際し、ご協力いただいた皆様に、厚く御礼申し上げます。（順不同）

福島県教育委員会、福島県立博物館、本宮市教育委員会、本宮市立歴史民俗資料館、相馬市教育委員会、相馬市歴史資料収蔵館、福島県立相馬高等学校、いわき市教育委員会、楢葉町教育委員会、いわき市考古資料館、大玉村教育委員会、大玉村歴史民俗資料館、福島大学、須賀川市立博物館、矢吹町教育委員会、矢吹町ふるさとの森芸術村、泉崎村、泉崎村教育委員会、白河市教育委員会、白河市歴史民俗資料館、会津坂下町教育委員会

東京国立博物館、壬生町立歴史民俗資料館、下野市教育委員会、小山市教育委員会、かみつけの里博物館、埼玉県立さきたま史跡の博物館、戸田市教育委員会、戸田市立郷土博物館、本庄市、本庄市教育委員会、芝山町、芝山町立芝山古墳・はにわ博物館、名古屋市教育委員会、奈良県、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館、高槻市、高槻市教育委員会、八尾市立しおんじやま古墳学習館、藤井寺市教育委員会、和歌山市教育委員会、国立民族学博物館、西都市、宮崎県高等学校文化連盟

平成29年度指定文化財展

はにわ 行進曲

展示期間 平成29年9月30日（土）
～11月26日（日）

会場 まほろん特別展示室
（福島県文化財センター白河館）
〒961-0835
福島県白河市白坂一里段86

T E L 0248-21-0700
F A X 0248-21-1075

ホームページ まほろん 検索